

SBD 自動車セキュリティ 技術サポート



世界各国の法規制や保険要件へは、自動車セキュリティシステムのあり方に影響を与える何らかの変更が継続的に実施あるいは検討されています。

次々と新たな窃盗手法が編み出されており、盗難の傾向も刻々と変化する中で、世界各国の自動車防盜要件は絶えず見直されています。変化する市場の状況に対応するため、常に法規制や保険要件に何らかの変更が継続的に実施あるいは検討されています。こうした動向を注意深く監視し、各市場における現在および将来のセキュリティ戦略への影響を十分に理解しておく必要があります。



SBD 自動車セキュリティ技術サポートの例:

- 新しいシステムの企画開発において、将来の対応を見据えた計画を立案する
- 車両セキュリティシステム設計開発の初期段階における作り込みにより、開発途中での設計変更を避け、不要なコスト発生を未然に防止する
- 世界各国の法規制、保険要件、および特に最新の盗難傾向や窃盗手法に関する市場状況を正確に把握する
- 世界各国市場の技術動向や複雑な要件の把握にかかる工数やコストを節約する

詳細に関するお問い合わせは、下記にて承っております。
SBD ジャパン
担当：太田千絵
Eメール：cohta@sbdjapan.co.jp
TEL：052 253 6202



世界各國市場の最新情報を提供

世界の市場や要件の変化に的確に対応するには、継続的な調査研究、各関連機関との緊密な連携、および車両盗難の傾向とセキュリティシステム開発における技術動向についての十分な理解が必要です。これには相当の時間と費用がかかりますが、SBDの技術サポートをご利用いただくことで、コストを最小限に抑えながら最適な成果が得られます。

変更と動向のモニタリング

SBDの専門家チームでは、世界各国の盗難傾向や業界の動向を継続的にモニターしており、お客様の関心のある市場についてダイレクトに情報を提供します。

法規制や保険要件の変更が実際に文書化され自動車業界向けに公表される前に、何らかの議論や調査研究が行なわれることが殆どです。SBDは積極的にこうした議論について調査あるいは直接参加し、将来的に仕様を変更する必要があるのかどうか動向をモニターしています。SBDの情報ネットワークには、自動車セキュリティ要件に影響をもつ次のような主要機関が含まれます。

- 立法・行政機関
- 保険会社
- 自動車メーカー、サプライヤー
- 警察・検察などの捜査機関
- 調査研究・試験機関
- セキュリティ専門家

市場状況の変化

法規制や保険要件とは異なり、盗難傾向の変化は発生する前にあらかじめ議論されたり、公表されることはありません。犯罪者は常に新しい窃盗手法やツールを生み出し、メーカーのセキュリティシステムの裏をかこうとします。SBDでは、広範な情報源・ネットワークを通じて世界の盗難傾向について最新情報を入手しお客様に提供することで、市場において一歩先を行く開発をサポートします。

SBDでは世界各国の市場、とくに中国、欧州、北米、ロシアでの主要セキュリティ動向について定期的に分析を行なっています。

対象となる市場について、保険業界最新情報、盗難傾向、各種統計、新技術等の情報を盛り込んだステータスレポートを発行します。

ステータスレポートの例

》》 ...know what tomorrow brings

SBD 自動車セキュリティ技術サポートは、下記の各種サービスからお客様のニーズに応じてフレキシブルに利用頂けます。

- 対象となる市場についての最新盗難状況をまとめたステータスレポート
- お問い合わせに応じアドバイスを提供する技術サポートホットライン
- 保険要件、盗難傾向、最新窃盗手法についてのミーティング
- 設計を最適化し、現行・将来への各種要件に確実に準拠するための
オンサイト設計サポート

SBD のステータスレポートおよび各種サポートサービスは、ごく小規模の支援から一貫したアウトソースサービスまで、様々な利用プランを選択いただけます。また、SBD セキュリティ技術サポートをご契約いただくと、下記の特典が受けられます。

専任技術スタッフ

専任の技術スタッフが定期的に打ち合わせに伺います。技術サポートホットラインの契約者様へはこの専任技術スタッフが最新の盗難関連情報やレポートの内容を説明し、自動車セキュリティシステムの開発における課題解決に向けてサポートします。この他、専任技術スタッフによるNVSA 等の製品承認プロセスの実地立会いや受験の対応サポートも提供可能です。

情報へのオンラインアクセス

発行されたドキュメントやレポートは、契約者様専用パスワード付きサイトから閲覧・ダウンロードいただけます。これにより、例えば社内異なる部署間での安全かつスムーズな情報共有・管理が可能です。

今後の調査計画への反映

次年度調査対象分野についての要望を吸い上げ、一般調査レポートの内容ができる限りお客様のニーズに沿うようにします。また新刊レポート発行タイミングを優先的に案内し、発行された新刊レポートをミーティング時に閲覧いただくことも可能です。

コンサルティングサービス料金の割引

セキュリティ技術サポートに追加サービス (P.4 参照) をご用意いただく場合、その追加サービスの工数に相当する費用を個別調査やワークショップの実施、あるいは SBD の一般調査レポートの購入に充当することも可能です。またSBDでは、契約者様にはコンサルティングサービス (個別調査やワークショップ) を特別割引料金で提供しており、追加サービスの工数を使った個別調査やワークショップ実施の際も、この特別割引が適用されるため大変お得です。



SBD 技術サポート

SBD の技術サポートは一貫したパッケージとしてご利用いただくことで、最小限のコストと工数によって競争力のある的確な仕様の製品開発を実現することを目指しています。



市場/技術動向調査：毎年 SBD では、あらゆるセキュリティ技術分野に関する最新の市場・技術動向をまとめた広範な調査レポートを発行しています。



エンドユーザー調査：電話アンケートやグループインタビューによりエンドユーザーの好みや志向を把握し、特定の機能やサービスに対するエンドユーザーの購買意欲を明らかにします。



製品戦略立案サポート：開発すべき製品について、開発スケジュールや搭載すべき機能の性能といった要件も含めてご提案します。



プロジェクト運営・管理：戦略決定後、SBD の技術スタッフがおお客様の開発グループと連携し、自動車業界の開発要件を満たす仕様の実現に向けサポートします。



競合ベンチマーキング：SBD では、定期的な調査に加え詳細な競合ベンチマーキング評価を実施しています。その内容は、製品の分解調査から性能・機能データベースの作成まで様々です。SBD では独立した客観的立場からこうしたベンチマーキング評価を行ないます。

お客様のご要望に合わせたフレキシブルな価格設定をご用意しています。

ステップ 1

ご関心のある国や地域をお選びください。
(下記はセキュリティ技術サポートを年間でご契約頂く際の例です。)

調査費用 (年間)	欧州各国	50 [千円]
	米国	150 [千円]
	ロシア	160 [千円]
	中国	240 [千円]

ステップ 2

調査情報の報告頻度および報告方法(書面/口頭、英語/日本語)、貴社での SBD 技術スタッフとのミーティングの要・不要をお選びください。
(少なくとも 4 半期に一度は書面での報告書をご購入頂くことをお勧めしています。)

報告書価格 (1冊あたり)	報告書作成費	112.5 [千円]
	和訳料金	24 [千円]
	ミーティング開催費： エンジニア+日本人サポート (交通費別)	112.5 [千円]

ステップ 3

追加技術サポート(下記は、ご契約者様への特別価格です)を必要に応じてお選びください。
ご契約開始後も追加を承ります。

追加技術 サポート サービス (一日あたり)	技術サポートホットライン	112.5 [千円]
	製品承認サポート&レビュー (交通費別)	112.5 [千円]
	実地試験 (交通費別)	112.5 [千円]

詳細に関するお問合せ、ご要望は下記にて承ります。

SBD ジャパン

担当：太田 千絵

E メール：cohta@sbdjapan.co.jp

TEL：052 253 6202

ご利用例

英国 = 50
ドイツ = 50
ロシア = 160

月間費用 260 [千円]

和訳付報告書を
2 か月に 1 度購読

$(112.5 + 24) \times 6 / 12 = 68.25$

ミーティングを半年に 1 度開催

$112.5 \times 2 / 12 = 18.75$

月間平均費用 87 [千円]

技術サポートホットラインを
月 0.5 日分利用

$112.5 / 2 = 56.25$

製品レビューを月 0.5 日分利用

$112.5 / 2 = 56.25$

月間費用 112.5 [千円]

月間費用合計
459.5 [千円]